

— 「急性心筋梗塞の診断・治療と救急体制について」 —

平成26年6月25日AM10:00～12:00自治会館 1 F ホールに於いて、自治会総務と美都里会の共催で行われた。

最初に、美田の皆様もお世話になっている久松クリニック理事長 久松 隆 先生から、近隣医療の実態のお話が有り、続いて、医院と連携関係にある、おたかの森病院 循環器科部長 江田一彦 先生のご紹介があった。

おたかの森病院 循環器科部長 江田一彦 先生

急性心筋梗塞

- ・年間発症率(全人口)0.05% ⇒ (熟年層)0.5%(内男性76%)【WHO】
- ・死亡率【病院前心停止 14%以上、院内 7%】
- ・時間との戦い120分【発症⇒病院(60分)+検査⇒血流再開(60分)】

最新治療体制

- ・柏ハートネット【24時間体制(おたかの森病院、慈恵医大柏病院)】
- ・診断【心電図他⇒心臓カテーテル検査(血管造影検査)到着～10分以内】
- ・治療【血栓溶解治療+経皮的冠動脈PCI(吸引・バルーン拡張・ステント留置)】

まさかの！心肺停止

- ・反応が無い+呼吸をしていない
⇒直ちに救急要請(119番通報)
⇒直ちに心臓マッサージ開始+AED活用

美田の近隣のおたかの森病院に最新システムがある事を興味深く、又心強く聴



久松 隆先生



江田一彦 先生



美都里会 会員他(110名)